



小松市立安宅中学校 学校だより

# 智 仁 勇

令和8年10月NO.5

小松市立安宅中学校

校長 山本 幸世

## 新チーム、発進！

9月中旬より、2週にわたって小松市新入大会が分散して行われました。3年生が引退してから、寂しい思いや不安な気持ち、あるいは先輩の思いを受け継ごうという前向きな気持ちでスタートした新チームだと思いますが、きっと苦労の連続だったと思います。部員が急に少なくなって、1年生の力を借りながらの出場となったチームが多く、交代要員がほとんどいなかったり、団体戦が組めなかったり、と今までなかった過酷な状況の中、それでも声を掛け合い、励ましあって最後まであきらめずに食らいついていく様子を見ることができました。2年生にとっては、自分たちの代になって初めてわかる先輩の気持ち。うまくいかない事があっても、チームで話し合い、納得し、前進しようとしてきた足跡が試合に表れていました。結果に関わらず、それぞれのチームがこれからの課題を発見した大会だったように思います。先々週から加賀地区新入大会や吹奏楽部新チームによる校下の祭り演奏が行われています。より高いステージで気持ちを磨き、頑張ってもらいたいと思います。

## 後期生徒会、リーダー会も発進！

10月5日には任命式が行われました。前期のメンバーの活躍に感謝しつつ、それぞれの人が新しいステージで頑張ろうとしています。自分はいつ、どこで輝くのか、人によってタイミングは違うけれど、自分にチャレンジしていきましょう！そして頑張ろうとしている人を、学校全体で温かく応援していきましょう。



## 絆勇蓮心（ばんゆうれんしん）～絆をひとつに咲き誇れ～

9月30日（水）昨日までの雨が嘘のように爽やかな秋晴れの下、本日（9/30）、第48回大運動会を行いました。今年のスローガンは「絆勇蓮心～絆をひとつに咲き誇れ～」昨年に引き続き、総練習ができないままの本番でしたが、それぞれの担当者が状況判断をして適切な係活動を行い、完璧なタイムスケジュールで成功させることができました。相手チームの健闘を称え、応援しあう様子は、まさに生徒会執行部の願いであるスローガンの体現そのものでした。また1つ、安中生徒の当たり前レベルの高さを感じることができました。

夏休みから何度も集まり、この日のために準備をしてきてくれた3年生。下級生に教えるのはどんなに大変だったと思いますが、団長、副団長やダンスリーダーだけではなく、3年生全員が同じ気持ちで団活動を運営してきた様子を見て、2年生は来年の自分たちの姿をイメージしたかと思っています。解団式では「来年、団長をします！」という宣言も聞かれました。1年生にとっては初めて

の運動会。何もわからなくて不安だけれど、優しく教えてくれる先輩たちに必死でついていき、見事やり遂げることができました。今年の運動会は、それぞれの人が自分の役割をしっかりと果たすために自分で判断して行動する、そして相手にリスペクトをもって互いに高めあう、まさに絆をひとつに咲き誇った1日でした。お忙しい中、ご来場くださったご来賓の皆様、保護者の皆様、ありがとうございました。



10月10日（土）3連休の初日の爽やかな秋晴れの下、2年ぶりにPTA資源回収が行われました。昨年は雨で中止となったため、職員も実際の動きのイメージがわからないまま手探りで1学期から準備を始めましたが、PTAの皆様の強力なお力添えで、無事終了することができました。町内会長様をはじめ、地域の方々には多大なるご協力を頂き、深く感謝いたします。生徒減少や地域スポーツの活性化により、今後の運営継続が難しくなったため、残念ながら今年度で終了とさせていただきます。長年にわたり、本校の生徒の為に協力頂き、ありがとうございました。



## 次は文化祭！合唱練習、燃えています♪

10/16から放課後練習が始まりました。今度は運動会と違って、クラス対抗の勝負です。音楽の授業での活動を元に、担任の先生にアドバイスを貰いながら自分たちで練習計画を立て、活動しています。日に日に上達していく様子が見え、まさに「自立」しています。今日のリハーサルで見つけた課題をどうしたらクリアできるのか、みんなで考え工夫をし、最高の演奏に近づけていきましょう！